



何回目日光？

校長 向井 一郎

昭和49年(1974年)の夏、6年生児童として初めて日光に行きました。東北道などが開通する前で、一般道をひたすら走りました。車酔いの薬を飲んで、ようやく奥日光の宿に着いたのは夕方でした。楽しかった記憶よりも、旅館の大部屋に全員が詰め込まれ、慣れない環境に一晩中うなされたつらい記憶ばかりが残っています。

あれから52年がたちました。途中、中学から大学までの約10年間を除くと、教員生活の中でほぼ毎年、日光に引率者として出かけてきました。40回以上、校長になってからは実地踏査も含めるとさらに多くの回数、日光を訪れていることとなります。それだけに、国内の観光地の中でどこよりも愛着があり、深い思いを抱いている場所なのです。以前にも学校だよりに記したことがあります。訪ねる場所ごとにさまざまな子供たちの記憶が残されていて、当時の光景がよみがえってくる地でもあります。

今年度、奥日光の戦場ヶ原ハイキングの方法を見直すこととなりました。定番である、男体山を左手に見ながら木道を歩くコースをカットすることにしたのです。万一、子供たちが熊に遭遇してはならない、あるいは熊を目撃したことで強い恐怖心を抱くことになってはいけないと考えた末の、苦渋の選択でした。その代わりに、それ以上の思い出が子供たちの中に生まれるよう、6年担任はさまざまな情報を集め、学べて、体験できて、楽しめて、一生記憶に残るような2泊3日の内容を考えてくれました。

そこで私から追加をお願いしたのが、「日光両棲類研究所」の見学です。まだ20代だった頃、町田市の小学校に勤めていた頃、子供たちを必ず連れて行っていたのがここでした。大きなオオサンショウウオを抱えさせてもらったり、テレビCMに登場して日本中で人気となったウーパールーパーを間近で見たりすることができる施設で、各校が見学のために列を作っていたほどでした。ところが1995年に突然閉館し、それ以降は奥日光へ向かう車窓から廃墟となった建物を見るたびに、悲しい思いをしていたのです。

それが数年前にリニューアルオープンしました。だからこそ、立吾小の子供たちにも、あの体験をさせてあげたいと思ったのです。残念ながらオオサンショウウオは保護のため抱きかかえることはできませんでしたが、特別にニシキヘビを腕に載せたり、首に巻いたりする体験をさせていただきました。(両生類を研究する一方で、爬虫類の生態についても研究しているそうです。)施設では、子供たちが安全に触れ合えるよう、ヘビを低温の飼育ケージで育てて人の腕の中で落ち着くように工夫したり、エサである鳥のひな肉を60℃ほどに温め、「エサは60℃程度の温度のもの」と記憶させることで、人間の体温には反応しないようにしたりするなど、安全面でもさまざまな努力をしていました。

また、自然との触れ合いについても、現地の熊情報を確認しながら、宿舎までの数キロメートルを遊歩道の中を歩くことができました。湯滝という大きな滝の脇を登っていく行程だったため、なかなか歩き応えのあるコースとなりました。今年度は、益子焼のろくろ体験、大谷石採掘現場の地底体験、足尾銅山での環境学習、そして奥日光の自然体験と東照宮での歴史学習と、充実した内容になりました。加えて、以前にも紹介しましたが、宿舎の献立が手作り料理満載の充実したもので、子供たちがもりもり食べている様子を見てうれしくなりました。(フキや湯葉、さらに里芋の茎であるずいきなど、自然の恵みを生かした料理がたくさん並びました。)

熊の出没をきっかけに、移動教室の内容を見直すことができました。今年度の成果を、今後につないでいきたいと考えています。

7月 月間予定表

	給食	朝活動	B時程	行 事	各学年時数					
					1	2	3	4	5	6
1(水)	○	読書	B	校内研究②(2) 図書ボランティア読み聞かせ いじめ防止啓発授業(5)	4	4	4	4	4	4
2(木)	○	集会	B	ユニセフ集会	5	5	6	6	6	6
3(金)	○	学習	B	ソフトボール投げ予備日 ユニセフ募金活動	5	5	6	6	6	6
4(土)				ユニセフ募金活動 土曜授業/道徳授業地区公開講座 セーフティ教室 那須甲子保護者説明会	3	3	3	3	3	3
5(日)										
6(月)	○	朝会	B	クラブ活動③ 安全指導 放課後補習教室(5・6)	5	5	5	6	6	6
7(火)	○	学習	B	たちあづ班活動 昼休み 放課後補習教室(4)	5	5	5	5	5	5
8(水)	○	読書	B	個人面談① 環境学習出前授業(4)	5	5	5	5	5	5
9(木)	○	集会	B	個人面談②	5	5	5	5	5	5
10(金)	○	学習	B	個人面談③	5	5	5	5	5	5
11(土)										
12(日)										
13(月)	○	朝会	B	個人面談④ 交通安全教室(1~6) 放課後補習教室(5・6)	5	5	5	5	5	5
14(火)	○	学習	B	個人面談⑤ 避難訓練 放課後補習教室(4)	5	5	5	5	5	5
15(水)	○	読書	B	租税教室(6) 区小研	4	4	4	4	4	4
16(木)	○	集会		音楽朝会 英語体験型学習(5) たちあづ班活動 昼休み	5	5	6	6	6	6
17(金)	○	朝会		夏休み前朝会 水泳指導終	4	4	4	4	4	4
18(土)										
19(日)										
20(月)				海の日						
21(火)				夏季休業日始 夏季学習教室 夏季水泳(な)						
22(水)				夏季学習教室 夏季水泳(低)						
23(木)				夏季学習教室 夏季水泳(中)						
24(金)				夏季学習教室 夏季水泳(高)						
25(土)										
26(日)										
27(月)										
28(火)				夏季水泳(な)						
29(水)				夏季水泳(低)						
30(木)				夏季水泳(中)						
31(金)				夏季水泳(高)						

【セーフティ教室について】

7月4日(土)の3校時に、4年生から6年生を対象として体育館でセーフティ教室「みんなで守る社会のルール」を実施します。子供たちの安全意識を高めるための大切な学習の機会となりますので、保護者の皆様もぜひご参加ください。

委員会活動 担当 原 亜可子

高学年の児童は月に一度、代表、集会、放送、運動、図書、保健、広報、飼育栽培の9つに分かれて委員会活動を行っています。年度の初めには、6年生の委員長を中心に年間活動目標を決めました。「全校のお手本になり、いろんな人と交流できるような楽しい集会にする」や「苦手をなくせるように、給食の良さを伝える」など、自分たちで話し合って目標を立てました。この目標を達成できるように、朝や休み時間などの時間を使って活動しています。一年間継続して活動することは大変ですが、立花吾嬬の森小学校をより良い学校にするために頑張っています。

7月3、4日には、代表委員の児童が中心となってユニセフ募金活動を行います。代表委員の児童が集会で協力を呼びかけます。活動の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

今月の生活目標

学校のきまりを守ろう